

# 日本分光学会関西支部 平成 30 年度 第 1 回幹事会 議事録(案)

日時：2018 年 7 月 13 日(金)11:00-12:00

会場：量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所(木津)大会議室(A119)

出席予定幹事(9 名)

蓮尾昌裕、長谷川健、右近寿一郎、中田靖、山口亨、笠原俊二、下赤卓史、坪内雅明、森澤勇介  
(敬称略)

議題

1. 幹事自己紹介 蓮尾支部長と出席幹事により自己紹介が行われた

2. 報告・承認事項

(1) 参加者により前回議事録、臨時幹事会議事録の確認を行った

(2) 参加者によりメール会議確認 以下の 2 件についてのメール会議について、その合議の確認を行った。

- ・第 1 回幹事会の後援・協賛について後援依頼を行う事
- ・立命館大学 SR センターの成果報告会について後援を行う事

(3) 森澤庶務幹事より坪内雅明(関西光化学研究所)博士が支部幹事に推薦され、承認された。

(4) 森澤庶務幹事から支部会計幹事について佐藤英俊教授(関西学院)へ依頼を行ったところ、承諾いただいたことを報告した

3. 討議事項

(1) 2019 年度年次講演会について以下のことを討議した

・長谷川幹事より京都大学教育研究振興財団(助成金 80 万円)が決定したことが報告された。今後、京都府開催支援(京都 MICE)に申請する。現在申請時期、方法を調査している。坪内委員が今年度経験しているため、情報を共有することとした。

・長谷川委員より日本化学会への協賛申請が行われた。分子科学会、分析化学会へも申請を行う予定である。応用物理学会は会員の割引をもとめられるので申請を行わない。

・右近委員より小規模な企業からの展示を得るために出展料の割引や優遇(小規模)を行いたい。蓮尾支部長から理事会にて提案を行うよう依頼した。

・森澤庶務幹事より、今年度の企業への広告掲載等のご参加のお願いの書類を土台に、来年度版の草案を提案があった。これについて、下記の変更について検討することを決定した。

① 展示物の宅急便での受付について。② 問い合わせ先を長谷川幹事に差し替えること。

・幹事が手分けして、今年度協賛企業広告のお願いを送付する。最終的に担当者がないものについては森澤庶務幹事が担当する。

・会場について、長谷川幹事より宇治キャンパスに隣接するホール「きはだ」も使用することが提案された。ここをポスター会場や展示に使うことで、展示とポスターを同会場で行うことが出来る。また、展示対応のための宅急便対応のための部屋を確保する。

・森澤庶務幹事より企画委員会にて関西支部がプログラムを担当することを依頼されたことが報告された。次の企画会議にむけて、森澤が2017年度のプログラムの概要を書き起こし、長谷川幹事とともに来年度のプログラムの土台を作成する。現在のところ、初日と二日目に国際会議を一日半で行う。その他には特別講演、特別テーマ、日本語シンポ、分光イノベーション共催事業、および一般公演を配置する。今年度の引継ぎ事項として、最終日にポスター賞・講演賞を発表するために、審査対象講演は二日目までに配置する。これに関連して、講演賞・ポスター賞の事前審査を行うために、企画委員会へ締め切りを速めるよう提案することを決定した。

・右近幹事より、招待講演者のホテルは早めに抑えておくことが提案された。

・長谷川幹事より、学生参加費を2,000円にすること、懇親会費を一般2,000円にするという提案があった。支部長から理事会にて提案を行う事を決定した。

(2) 関西支部の事業に関して、

・笠原幹事より、2018年11月30日(金) 午後に神戸大学で幹事会・講演会・見学会の準備状況について報告があった。センター長からの了承がえられたこと、3,4人の講演と見学会を計画中であることが報告された。プログラムが決定次第、森澤庶務幹事より分光研究やMLへ情報を出すこととした。

・森澤庶務幹事が2019年2-3月の総会・講演会の会場について今後調整することを決定した。学部入試やその他の学会に気を付けて日程を調整することとした。